**自宅で使用するパーソナルコンピュータの設定確認書**

使用するパーソナルコンピュータ

ＯＳ（Windows、Mac等）の種類

コンピュータウィルス対策ソフトウェアの種類

使用するパーソナルコンピュータについて、コンピュータセキュリティ（安全性）を保つための仕組や技術が導入されているか、次の項目に沿って確認してください。

１．外部との通信を制御するファイアウォールを有効にしている。

例）Windows Defenderファイアウォールを有効にする場合（Windows10の場合）

(1)　「スタート」ボタンをクリックし、「Windowsシステムツール」、「コントロールパネル」、「システムとセキュリティ」、「Windows Defenderファイアウォール」、「Windows Defenderファイアウォールの有効化又は無効化」の順にクリックする。

(2)　「各種のネットワーク設定のカスタマイズ」の全ての設定を「有効」に設定し、その他の☑欄は適切に選び、「ＯＫ」にする。

２．重要な更新が定期的に行われるようアップデートを自動更新にしている。

例）Windows Updateを自動更新にする場合（Windows10の場合）

(1)　「スタート」ボタンをクリックし、「設定」、「更新とセキュリティ」、「詳細オプション」の順にクリックする。

(2)　「Windowsの更新時に他のMicrosoft製品の更新プログラムを受け取る」を「ＯＮ」にする。

３．コンピュータウィルス対策ソフトウェアの更新データを最新のものにし、定期的にウィルススキャンを行っている。

４．以下いずれかにチェック

□ハードディスクの暗号化を行っている。

□機密性２及び機密性３を持ち出さない（ディスクの暗号化は必須としない。）。

（参考：ＰＣディスク暗号化ガイド<https://oii.tsukuba.ac.jp/security/utos/>）

５．１台のパーソナルコンピュータを共有していない、又は共有しているものの個別のユーザー登録をしており、自分以外の者はログインできないよう設定している。

６．Ｐ２Ｐソフトウェア（Winny、Win MX、Share等）をインストールしていない。

上記のとおり設定されていることを確認しました。

署名

事務局電子メールのアカウント(@un.tsukuba.ac.jp)を持つ職員は、インターネットで次のアドレスからOutlook Web Accessにアクセスすることにより、職場における電子メール及びパブリックフォルダにアクセスすることができます。　https://gwo.un.tsukuba.ac.jp/owa/

（学籍番号：　　　　　　　　　　）